

令和4年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	亀田東児童館		
管理者名	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当課	江南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市江南区亀田水道町4丁目1番48号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	<p>敷地面積 1,588.91㎡ 建築面積 536.20㎡ 延床面積 526.85㎡ (児童館部分 411.24㎡, ひまわりクラブ部分 115.61㎡)</p> <p>建物構造・主な施設内容 鉄骨造平屋建て 集会室 (33.94㎡) 創作活動室 (34.04㎡) 遊戯室 (196.00㎡) 図書室 (13.13㎡) 鑑賞室 (12.00㎡) 相談室 (6.11㎡) 事務室 (24.24㎡) ひまわりクラブ室 (115.61㎡)</p>		

施設設置目的
<p>児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として、亀田東児童館を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>亀田東児童館管理運営の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とします。 2 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行います。 <p>亀田東児童館の事業運営の5つの柱</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健全な遊びを通じた児童の集団及び個別指導 2 中学生・高校生等の年長児童の自主的な活動に対する支援 3 母親クラブ、子ども会等の地域組織活動の育成助長及び指導者の養成 4 子育て中の親からの相談に応じるなどの子育て家庭への支援 5 地域の児童の健全育成に必要な活動

令和4年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事だより、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月	・行事だよりを月1回発行。 ・チラシ、ポスター随時発行。 ・ホームページを月1回以上更新。(イベント情報等)	B	
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:60人×359日)21,500人以上	年間20,249人来館。(月平均56人)	C	新型コロナまん延によるイベント中止や入館制限により、指標の来館者数に満たなかった。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	・常時利用者アンケートを設置。 ・年19回実施。(イベント開催時)	A	イベント毎にアンケートを実施して開催内容の評価・分析を行っており、利用者のニーズ調査にも役立てている。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答	・苦情なし。 ・新たな玩具の購入やイベント開催等の要望は職員間で共有、協議し、迅速に対応した。	B	
財 務	管理運営経費の縮減	経費削減への取組み事項3件以上	・裏紙の使用 ・こまめな節電、節水 ・図書館利用、寄附や中古品の使用	B	
業 務	設置目的の理解	・運営委員会の実施数 2回以上/年 ・地域交流事業の実施数 2回以上/年 ・区内全ひまわりクラブへの移動児童館の実施数 15回以上/年	・運営協議会を年2回(6月・2月)開催。 ・10月ハロウィンパーティーにおいてコミ協の方々から協力を得た。 ・亀田東小学校の健診の補助を行った。(3~4回) ・区内ひまわりクラブへの移動児童館を年10回実施した。	C	新型コロナまん延による受入れ自粛やキャンセルのため、区内ひまわりクラブの移動児童館実施回数が指標に満たなかった。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告 一両日中	発生時の当日もしくは翌日に報告。	B	
	安心安全の確保	・防災訓練実施回数 年2回以上 ・事故発生時のマニュアルによる研修実施 年2回以上	・6・9・11月に亀田東ひまわりクラブ第1と合同で避難訓練を行った(年に3回実施) ・11月に亀田東ひまわりクラブ第1~第4と合同で救命救急講習会を行った。 ・事故発生時のマニュアルを職員間で確認を行った。(年2回)	B	
	個人情報保護の徹底	個人情報保護に関する内部研修の実施 年1回以上	毎月職員間で個人情報保護に関して確認。	B	
	業務仕様書に定める事項の	その他業務仕様書に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した。	B	
人 材	配置人員条件の充足	業務仕様書に定める基準を満たしている	9月より常勤職員1名が産育休を取得したが、補充の職員を獲得し、人員条件を満たすことが出来た。	B	
	配置人員の資質向上	実務研修 1人年2回以上受講	研修参加 計15回参加 1人2回以上受講	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・今年度は臨時休館こそなかったものの、新型コロナ感染拡大によるイベントの中止等が相次ぎ、学級閉鎖や外出自粛の波も受けて、急なキャンセル等も多かった。イベントそのものの定員も全体的に減らし、館内が密にならないように人数制限措置を取ったことも参加人数、利用者数の減少に表れている。しかし新たなイベントの立ち上げにより、より多くの利用者に周知され、新規来館者も着実に増えている他、BP講座もフル参加が続いており、利用者増加に明るい見通しが持てている。
- ・年度初めにひまわりクラブに向けて移動児童館の希望の有無、希望日程、希望内容等のリサーチを行ったが、コロナ禍であったため受け入れ自粛をするクラブもあった他、予定をしていたがコロナ感染拡大のため学級閉鎖になる等して直前にキャンセルとなるケースもあったため、令和3年度よりも実施回数は減少した。しかし、年度末には既に次年度の日程調整を希望する問い合わせもあり、実施回数の増加を見込んでいる。
- ・地域交流事業に関してもコロナ禍により交流を持つことが難しく、実施に繋がらないことが相次いだ。感染拡大や制限の緩和により、コミ協の方々との側溝清掃が実現している。今後は美化活動やさつまいも堀り等を計画しており、徐々に地域も動き出している印象を受けており、事業の拡大の可能性を感じている。

所管課による総合評価(所見)

- 現地調査日: 令和5年5月9日
- ・新型コロナの影響が続き、昨年度同様に利用人数の制限・遊びの制限を行わざるを得ず、一部の評価項目で評価指標を達成することができなかった。
 - ・しかしながら、人気イベントの継続的な開催や、利用者の声を反映した新たなイベントを実施するなど、利用者ニーズに応えたイベントを行うことで新たな利用者の獲得にもつながっており、児童や親子に親しまれる児童館として運営継続ができています。